

天見小校長室だより 6月号

人の温かみを感じられる学校 みんなで笑顔と元気を作り出せる学校

てくてくテーリング、ご協力ありがとうございました。

5月22日(月)は、天見小学校の大きな行事の一つである「てくてくテーリング」が開催されました。この日までの縦割り活動で、各班で遊んだり、「てくてくテーリング」で訪れるところと一緒に話し合っ選んだり、それはもう、**高学年が低学年の面倒をよく見る姿に何回も心を打たれました。**縦割り活動が子どもたちも楽しそうで、縦割りの班のお友だちもクラスのお友だちと同じように大切に感じているように私には感じました。**居場所がたくさんある**というのは本当にいいことですね。

そうして迎えた本番の日。快晴。

「花いっぱい運動」で、プランターに花を植えました。6年生は植え方をしっかり分かっていて、低学年の子たちに優しく教えてくれているのが印象的でした。地域の方や保護者の方もお手伝いしていただき、低学年の子たちも自分たちでたくさんのお花を植えました。校門へと続く坂道から下足室へ向かう道すがら、きれいな「花の道」ができました。今では花もしっかりと根付き、元気よく咲いてくれています。花があるだけで、なんだか**元気**が出ますよね。

そして、たくさんの保護者や地域の方々が見守ってくださる中、今年の「てくてくテーリング」が、始まりました。**開会式や閉会式**では、子どもたちの挨拶がありました。とてもしっかり覚えてお話しできていて感心しました。

なかなかハードな道のりではありましたが、子どもたちと一緒に回らせていただいて、**班長さんをはじめとする6年生の気遣い**がものすごく心にしみました。1年生にとってはこの長い道のりは大変だったところもたくさんあったのではと思います。けれど、**小さい学年の子たちはよく頑張っていました。**それは、自分を見守ってくれている上の学年のお兄ちゃんやお姉ちゃんがそばにいてくれたからだと思うのです。「**1年生、しんどくないか。**」よく声をかけていました。サブリーダーは、班員のいろんな姿を**写真に撮ろうと前に走って**いっては、グッドなショットを撮ってくれます。途中、所々で**お茶タイムの休憩時間**を作ってくれます。班長が道を間違えそうになっていると、班員が声をかけてくれます。**班員全員が阿吽の呼吸で動いてくれている**のがものすごくいい感じでした。他の学年の子どもたちも、だんだん**遅れ気味になる1年生を引っ張ってあげたり**付き添いの先生をそっとう押しあげたり・・・ちゃんと人の気持ちがわかるみんなの優しさが伝わってきました。**それぞれの学年の持ち場みたいなものが自然と身についているこの子たちって、「本当にすごい」**って思います。

要所、要所、**話者さんがそのポイントにまつわるお話**をしてくださいました。初めて知るお話も多く、私はとても楽しくお話を聞かせていただきました。あるポイントに立ってくださっている地域の方は、**仕事の合間合間に、子どもたちの来る時間に合わせて何度も出向いて**お話をしに来てくださっていました。子どもたちにわかるように難しいお話を**より分かるように優しい言葉に変えて**お話くださっている方もいらっしゃいました。保護者の方々も、ポイントで、**みんなの喜ぶハンコを押して**くださいました。

「**鳥地獄**」では、噴出するガスで(二酸化炭素らしいですが)川端先生が、ろうそくの灯が消える実験を見せてくれました。流谷川には鉄分を含んだ水が多

く流れていることがわかる「**金気**」や「**川原**」があり温泉ゆかりの地であることがわかりました。天見温泉「**南天苑**」につながる「**極楽の湯**」につながる川がそこにあるのです。

「**十三仏**」では、石造の裏に隠れキリシタンではないかと思われるカタカナで書かれた戒名が彫られていることを知りました。初七日から十三回忌を示す仏の世界の仏像とキリスト教、この地にどんな時代があったのかタイムスリップしてみたいなと思いました。

「**出会の辻**」が楠木正成と幕府軍の合戦の場だったという説話には、思わず聞き入ってしまいました。昔、この河内長野「**金剛寺**」に南朝方の天皇が住んでいて政治が行われていたことは確かで、それを助けた楠木正成という人物の首塚が「**観心寺**」にはあり、天見の地で北朝方を応援する幕府軍の紀勢州と闘っていたとなると、歴史好きな私にはたまらない話でした。

「**安明寺**」では、「**天見**」は昔「**安満見**」と呼ばれていたお話を聞きました。安明寺に祭られている十数体の木彫りの仏像は高野山の仏師に依頼し、皆で高野山から背負って帰ってきたと言われているそうです。

「**八幡神社**」は、1039年の創建ともいわれ(なんと平安時代)、石清水八幡宮の流れを汲んだ神社です。大きな杉の木が流谷川をはさんで2本ありこの木に毎年正月の6日に注連縄を張り渡すそうで、その注連縄がいつ切れるかによりその年の豊凶を占っているそうです。梅雨に耐え、米を収穫する季節近くまで縄が残った年は豊作だと言われているそうです。その奥の**銀杏の木は、源頼朝公の奇進とも伝えられ、**府の天然記念物に指定されているそうです。

ここでは、**防災訓練も兼ね、炊き出し用のかやくご飯**と、地域の方と教頭先生が作ってくれた**お味噌汁**をお昼ご飯に頂きました。炊き出し用のかやくご飯を初めて食べました。50人分のα米にお湯をかけると15分でご飯ができてしまうそうで、食べてみると、とてもおいしく、「おかわり」をいただきたいほどでした。あたたかいお味噌汁も歩き疲れた体にほっと一息入れてくださいました。みんなで食べたご飯は格別でしたね。

地域と保護者と子どもたちと先生と・・・全員で楽しんだこの行事の、人の温かさと人のつながりを感じずにはいられず、関わってくださった皆さん全員に**感謝申し上げます。**子どもたちは間違いなく身体の内でも心の内でも、温かいつながりによってさらに強くなったと思いますし、歩きぬいたことでの**達成感**も感じたことでしょう。

後日、ハッピープロジェクトで、感想を言葉に表してくれています。

★しんどい時は「頑張れ!」と声を掛け合っ、冷たい水を手で触ってみたり、大声を出して励まし合えた。また、歩くときは「景色がきれいだねー。」「このお花は何だろう?」と、みんな仲良く周りの様子を感じてたくさんしゃべり合った。

★1年生が2年生と手をつなぎ協力して高学年だけではなく低学年も友だちのためにがんばっていた。たくさんの子が自分だけでなく皆のために怪我をしている子に寄り添ったりしていた。

★みんな楽しんでいたし、最後まで笑ってくれていたし、楽しかったと言ってくれたから、良かった。

★最後のてくてく・・・楽しく回れてたくさんの歴史が学べて、しんどいと言った子もがんばっていて楽しそうよ良かった。大きな怪我がなく良かった。何より楽しく歩けたのが良かったし、面白かった。などなど他にもたくさん。

何より、**みんなのリーダーとして引っ張ってってくれた6年生、ご苦労様でした。素晴らしいリーダーぶりでした。**本当にありがとう。

今回は、他にもお知らせしたい子どもたちの様子が山ほどありました。他の記事については、**天見小学校のホームページの「児童のようす」**であげていますので、写真も一緒に見てください。よろしくお願いたします。